

**起業支援ファンド「オプトベンチャーズ2号投資事業有限責任組合」
に出資を行う組合契約を締結**

独立行政法人中小企業基盤整備機構（略称：中小機構 所在地：東京都港区 理事長：豊永厚志）は、新事業開拓促進出資事業（ファンド出資事業）において、株式会社オプトベンチャーズを無限責任組合員とする投資事業有限責任組合に対し、中小機構出資分として30億円を出資することで合意し、組合契約を締結しました。

『オプトベンチャーズ2号投資事業有限責任組合』は、「インターネットテクノロジー」で、医療問題・地域再生・教育格差、エネルギー問題、所得格差、少子高齢化・人口減少などの「日本の社会問題」を改善するモデルを生み出し、日本のベンチャーを応援することで日本を元気にすることを目的とするファンドです。

本組合は、引き続き出資者の募集を行うことで、総額100億円程度の規模とすることを予定しております。

引き続き中小機構では、全国9カ所の地域本部等が有する支援ツール等を最大限に活用しながら、中小企業を支援して参ります。

<独立行政法人中小企業基盤整備機構（中小機構）>

中小機構は、日本の中小企業政策の総合的かつ中核的な実施機関として、全国の中小企業への支援をトータルで行う経済産業省所管の独立行政法人です。生産性向上や事業承継など様々な課題を抱える中小企業に対して、販路開拓、海外展開、人材育成、事業引継ぎ、その他経営面での助言、情報提供、並びに共済制度、ファンドを通じた資金提供など多様な支援を実施しています。

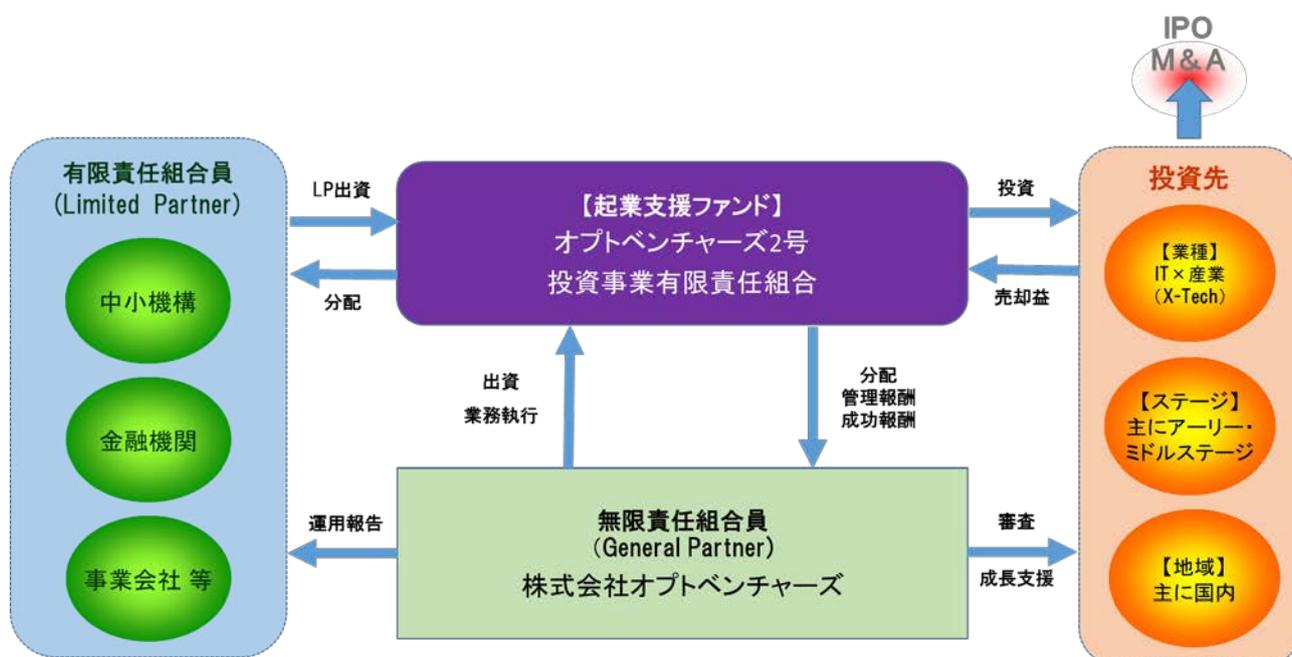
<本件に関するお問い合わせ先>

独立行政法人 中小企業基盤整備機構
ファンド事業部 ファンド事業課（担当者：豆谷）
住所：東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37 森ビル
電話：03-5470-1570（ダイヤルイン）

◆「オプトベンチャーズ2号投資事業有限責任組合」の概要

- 「オプトベンチャーズ2号投資事業有限責任組合」は、株式会社オプトベンチャーズを無限責任組合員として、2018年12月に設立された投資ファンドです。
- 株式会社オプトベンチャーズは、IT領域での豊富な事業経験を活かしたハンズオン型ベンチャーキャピタル投資により、スタートアップ経営者・企業を支援すべく、2015年2月に株式会社オプトホールディングの子会社として設立されたベンチャーキャピタルです。

<スキーム図>



<制度の内容及び実績について>

中小企業成長支援ファンドについて

https://www.smrj.go.jp/doc/supporter/supportter_fund_investment_02.pdf

中小機構ファンド事業出資実績

https://www.smrj.go.jp/doc/supporter/supportter_fund_investment_04.pdf